

半数近くの企業で原油価格の低下は経営にプラス

——原油価格の経営に与える影響についてのアンケート調査——

原油価格の経営に与える影響について、県内企業へのアンケート調査を実施した（4月中旬実施。対象企業990社、回答企業241社、回答率24.3%）。

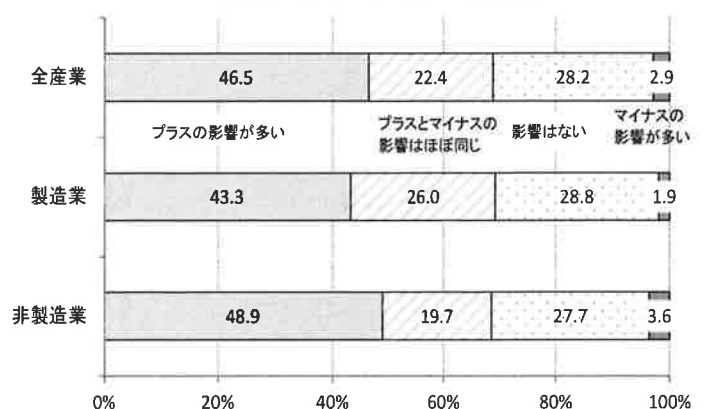
原油価格低下の経営に与える影響

原油価格は2011年以降1バレル100ドル程度で推移していたが、2014年後半より価格の低下がみられ、本調査を行った2016年4月中旬は30ドル台半ばから後半で推移していた（価格はドバイ原油、現物）。

こうした中、原油価格の低下が経営に与える影響としては、「プラスの影響が多い」とするところが46.5%、「プラスとマイナスの影響はほぼ同じ」が22.4%、「影響はない」が28.2%、「マイナスの影響が多い」が2.9%となった。「プラスの影響が多い」とする企業が約半数なのに対して、「マイナスの影響が多い」とするところは極めて少なく、原油価格の低下は県内企業にとってプラスの影響が多い。

業種別にみると、「プラスの影響が多い」とするところは、製造業43.3%、非製造業48.9%と非製造業で多く、「プラスとマイナスの影響はほぼ同じ」は製造業26.0%、非製造業19.7%と製造業で多かった。なお、「マイナスの影響が多い」とするところは、いずれの業種とも少なかった。

原油価格低下の経営に与える影響



原油価格低下の経営へのプラスの影響

原油価格低下の経営へのプラスの影響としては（複数回答）、「燃料価格（ガソリン等）の低下」が最も多く81.7%、次いで「光熱費（電気料金等）の低下」51.6%、「原材料価格の低下」29.1%、「仕入価格の低下」25.4%、「その他関連諸経費の低下」15.0%、「価格低下による需要増」5.6%となった。

燃料や光熱費など経常的な経費の低下に伴う、コスト低減による収益環境の好転をプラスとするところが多い。

これらに次いで、原材料や仕入価格の低下など原価の低減をあげるところが多くなっている。原油価格の低下は経営にとって、コストダウンとして働き、収益環境を改善させる効果が大きいようだ。

業種別にみると、「燃料価格（ガソリン等）の低下」は製造業で76.9%、非製造業で85.2%と非製造業で多く、「原材料価格の低下」は製造業で44.0%、非製造業で18.0%と製造業で多かった。

（照会先 吉嶺）

原油価格低下の経営へのプラスの影響

単位：%

	全産業	製造業	非製造業
燃料価格(ガソリン等)の低下	81.7	76.9	85.2
光熱費(電気料金等)の低下	51.6	52.7	50.8
原材料価格の低下	29.1	44.0	18.0
仕入価格の低下	25.4	28.6	23.0
その他関連諸経費の低下	15.0	19.8	11.5
価格低下による需要増	5.6	3.3	7.4
その他	2.3	3.3	1.6

原油価格の経営に与える影響について

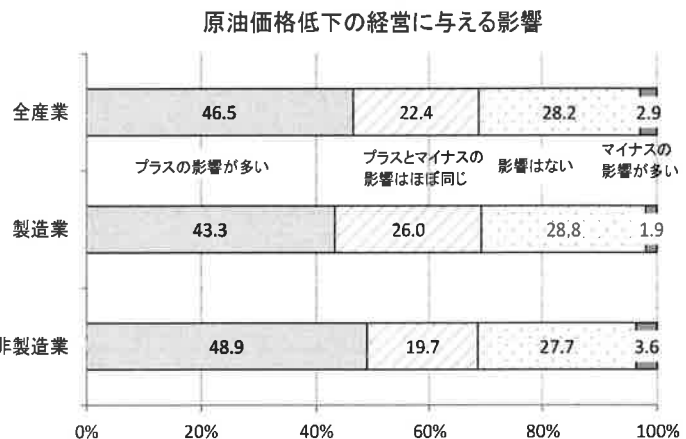
原油価格の経営に与える影響について、県内企業へのアンケート調査を実施した（対象企業990社、回答企業数241社、回答率24.3%）。

（1）原油価格低下の経営に与える影響

原油価格は2011年以降1バレル100ドル程度で推移していたが、2014年後半より価格の低下がみられ、本調査を行った2016年4月中旬は30ドル台半ばから後半で推移していた（価格はドバイ原油、現物）。

こうした中、原油価格の低下が経営に与える影響としては、「プラスの影響が多い」とするところが46.5%、「プラスとマイナスの影響はほぼ同じ」が22.4%、「影響はない」が28.2%、「マイナスの影響が多い」が2.9%となった。「プラスの影響が多い」とする企業が約半数なのに対して、「マイナスの影響が多い」とするところは極めて少なく、原油価格の低下は県内企業にとってプラスの影響が多い。

業種別にみると、「プラスの影響が多い」とするところは、製造業43.3%、非製造業48.9%と非製造業で多く、「プラスとマイナスの影響はほぼ同じ」は製造業26.0%、非製造業19.7%と製造業で多かった。なお、「マイナスの影響が多い」とするところは、いずれの業種とも少なかった。



（2）原油価格低下の経営へのプラスの影響（複数回答）

原油価格低下の経営へのプラスの影響としては（複数回答）、「燃料価格（ガソリン等）の低下」が最も多く81.7%、次いで「光熱費（電気料金等）の低下」51.6%、「原材料価格の低下」29.1%、「仕入価格の低下」25.4%、「その他関連諸経費の低下」15.0%、「価格低下による需要増」5.6%となった。

燃料や光熱費など経常的な経費の低下に伴う、コスト低減による収益環境の好転をプラスとするところが多い。

これらに次いで、原材料や仕入価格の低下など原価の低減をあげるところが多くなっている。原油価格の低下は経営にとって、コストダウンとして働き、収益環境を改善させる効果が大きいようだ。

業種別にみると、「燃料価格（ガソリン等）の低下」は製造業で76.9%、非製造業で85.2%と非製造業で多く、「原材料価格の低下」は製造業で44.0%、非製造業で18.0%と製造業で多かった。

原油価格低下の経営へのプラスの影響

単位：%

	全産業	製造業	非製造業
燃料価格(ガソリン等)の低下	81.7	76.9	85.2
光熱費(電気料金等)の低下	51.6	52.7	50.8
原材料価格の低下	29.1	44.0	18.0
仕入価格の低下	25.4	28.6	23.0
その他関連諸経費の低下	15.0	19.8	11.5
価格低下による需要増	5.6	3.3	7.4
その他	2.3	3.3	1.6

(3) 原油価格低下の経営へのマイナスの影響（複数回答）

原油価格低下の経営へのマイナスの影響としては（複数回答）、「取引先からの値下げ要請」が最も多く46.4%、次いで「売上の減少」33.6%、「取引先の業況悪化」25.7%、「需要の減退」25.7%、「製商品価格の低下」25.0%となった。

「売上の減少」など直接的な影響もあるが、「取引先からの値下げ要請」や「取引先の業況悪化」など取引先との関係で影響を受けると懸念するところが多い。

業種別にみると、「取引先からの値下げ要請」は製造業で55.2%、非製造業で38.4%

原油価格低下の経営へのマイナスの影響

単位：%

	全産業	製造業	非製造業
取引先からの値下げ要請	46.4	55.2	38.4
売上の減少	33.6	28.4	38.4
取引先の業況悪化	25.7	25.4	26.0
需要の減退	25.7	23.9	27.4
製商品価格の低下	25.0	26.9	23.3
その他	11.4	10.4	12.3

と製造業が多く、「売上の減少」は製造業で28.4%、非製造業で38.4%と非製造業が多かった。

(4) 原油価格低下の経済全体への影響（複数回答）

原油価格低下の経済全体への影響としては（複数回答）、「産油国等の経済、政情不安定化」が最も多く48.1%、次いで「世界経済減速」45.9%、「企業の諸経費減少による収益の向上」44.6%、「金融市場の不安定化」32.5%、「家計の負担減による消費の増加」30.7%、「デフレマインド拡大による景気の悪化」22.5%、「経営コスト低減による経済の活性化」15.2%となった。

原油価格の低下は自社の経営にとってはプラスの影響が多いとする企業が多いが、経済全体については、産油国や世界経済全体の不安定化や減速などマイナスの影響を懸念する企業が多い。

業種別にみると、製造業で「世界経済減速」、「デフレマインド拡大による景気の悪化」が非製造業に比べ多く、非製造業で「企業の諸経費減少による収益の向上」、「家計の負担減による消費の増加」が製造業に比べ多かった。

原油価格低下が経済全体に与える影響

単位：%

	全産業	製造業	非製造業
産油国等の経済、政情不安定化	48.1	50.5	46.2
世界経済減速	45.9	51.5	41.7
企業の諸経費減少による収益の向上	44.6	40.4	47.7
金融市場の不安定化	32.5	29.3	34.8
家計の負担減による消費の増加	30.7	26.3	34.1
デフレマインド拡大による景気の悪化	22.5	27.3	18.9
経営コスト低減による経済の活性化	15.2	17.2	13.6
その他	0.9	1.0	0.8

(5) 今後の原油価格の動向

今後の原油価格の動向については、「上昇する」が36.3%、「横ばい」が42.6%、「低下する」が3.0%、「わからない」が18.1%となった。「上昇する」または「横ばい」が8割近くとなり「低下する」は少なかった。

業種別で「上昇する」、「下降する」とみる企業の割合は大きな差はなかった。

今後の原油価格の動向

単位：％

	全産業	製造業	非製造業
上昇する	36.3	35.3	37.0
横ばい	42.6	48.0	38.5
低下する	3.0	2.9	3.0
わからない	18.1	13.7	21.5

(6) 原油価格が大きく上昇した場合の影響

今後、原油価格が大きく上昇した場合の影響については、「収益が悪化する」50.6%、「影響はない」23.2%、「収益が改善する」1.3%、「わからない」24.9%となり、「収益が悪化する」としたところが過半を占めている。

業種別でも、製造業、非製造業ともに「収益が悪化する」が50%前後となっており、原油価格の上昇による収益の悪化を懸念しているところが多い。

原油価格が大きく上昇した場合の影響

単位：％

	全産業	製造業	非製造業
収益が悪化する	50.6	49.0	51.9
影響はない	23.2	18.6	26.7
収益が改善する	1.3	2.0	0.7
わからない	24.9	30.4	20.7

別 表

業種別対象・回答企業数（原油価格の経営に与える影響）

	対象企業数	回答企業数	業種別構成比 (%)	うち中小企業 の占める比率 (%)
全 産 業	990	241	100.0	89.6
製 造 業	325	104	43.2	94.2
食 料 品	40	11	4.6	100.0
織 維	12	3	1.2	100.0
化 学	30	6	2.5	100.0
窯 業 ・ 土 石	9	3	1.2	100.0
鉄 鋼	9	2	0.8	100.0
非 鉄 金 属	10	7	2.9	100.0
金 属 製 品	22	7	2.9	100.0
一 般 機 械	36	8	3.3	100.0
電 気 機 械	37	9	3.7	88.9
輸 送 機 械	33	15	6.2	66.7
精 密 機 械	14	5	2.1	100.0
木 材 ・ 木 製 品	9	3	1.2	100.0
紙 ・ 紙 加 工 品	12	3	1.2	100.0
印 刷	27	7	2.9	100.0
そ の 他 製 造	25	15	6.2	100.0
非 製 造 業	665	137	56.8	86.1
卸 売	99	22	9.1	90.9
小 売	94	20	8.3	55.0
建 設	73	21	8.7	100.0
不 動 産	64	13	5.4	92.3
運 輸 ・ 倉 庫	89	14	5.8	100.0
電 気 ・ ガ ス	14	4	1.7	100.0
情 報 通 信	53	4	1.7	100.0
飲 食 店 ・ 宿 泊	44	6	2.5	100.0
サ ー ビ ス	135	33	13.7	78.8